

**お子さんが好きなこと・興味のあること
を調査する**

1. このステップの説明

このステップでは、お子さんが好きなことや興味のあることについて、お子さんからアンケートを記入してもらいます。

アンケート用紙はお子さんが学校からもらってきます。ご家族の方は、アンケートを記入するようにお子さんに声をかけ、お子さんと一緒にアンケートの記入を行い、翌日学校に持たせてください。

このアンケートに記入した内容は今後、先生とお子さんが会話をしたりビデオレターを交換したりするときの会話の内容として使用します。

2. 必要なもの

- ・アンケート用紙（お子さんが学校から持ち帰ります）
- ・筆記用具

3. アンケートの記入について

①お子さんが学校から持ち帰った「現在好きなことや興味があることについて」のアンケートを記入します。ご家族の方は、お子さんにアンケートの記入を行うように声をかけ、一緒にアンケートの記入を行ってください。

②翌日、お子さんにアンケートを持たせ、先生に渡すように伝えます。

記入したアンケートを先生に提出したら、このステップは終了です。

ビデオレター撮影方法の選択

1. ビデオレター撮影方法の選択についての説明

このステップでは、この後に行う学校の先生とのビデオレター交換の時の、ビデオの撮影方法を選択します。まず、3種類のビデオレターの撮影方法を実際に試します。その中で、お子さんにとって1番話しやすい方法、撮影しやすい方法を1つ選びます。

ここで選んだ方法を使って、今後、学校の先生とのビデオレター交換を行います。

2. 必要なもの ビデオカメラ・・・実際に撮影してみる時に使用します。

3. ビデオレター撮影方法の選択手順

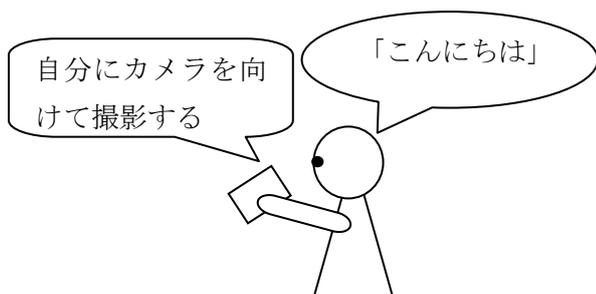
下の手順ビデオレターの撮影方法を選択します。

- ① ビデオカメラを用意します。
- ② 2ページの「お子さん1人で撮影する」の手順に従って、実際に撮影をします。
- ③ 3ページの「ご家族の方が撮影する」の手順に従って、実際に撮影をします。
- ④ 4ページの「ご家族の方との対話形式で撮影する」の手順に従って、実際に撮影をします。
- ⑤ 3種類の方法の中から、お子さんが1番話しやすい方法を選びます。
- ⑥ 選らんだ方法を先生に伝えます。
- ⑦ 選んだ方法の手順書に従って、ビデオレターの交換を行います。

方法1 「お子さん1人で撮影する」

お子さんが1人でビデオカメラを操作し、先生へのビデオレターを撮影します。
ご家族の方は、ビデオの操作方法がわからない時のみ手助けをします。

<ビデオ撮影の方法>

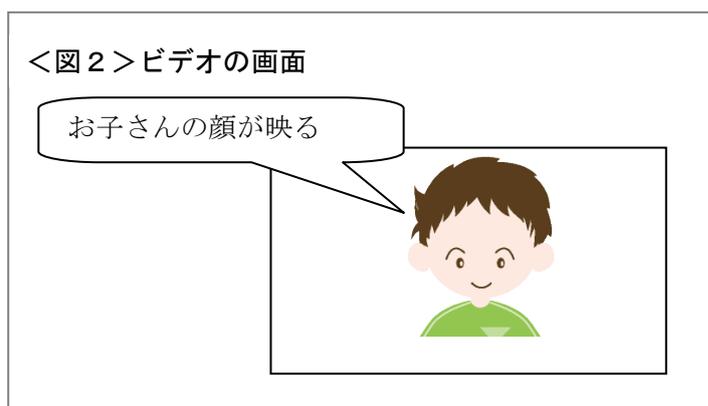
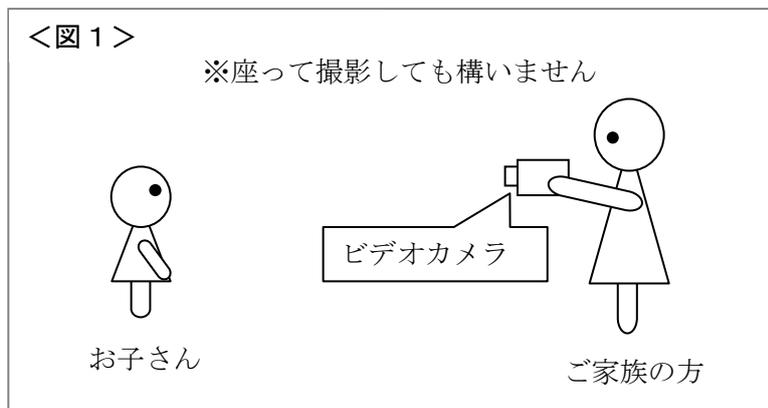


<ビデオの画面>

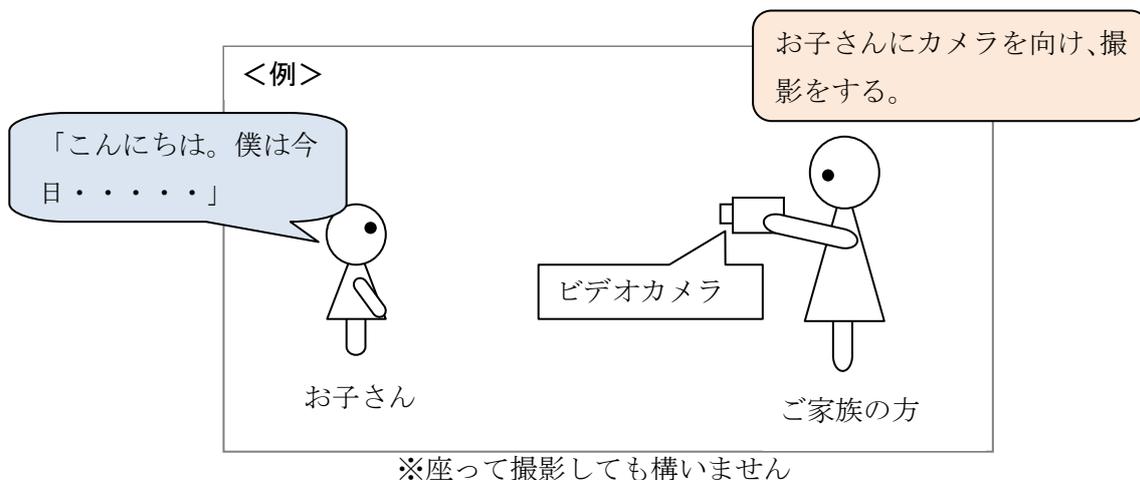


方法2 「ご家族の方が撮影する」

ご家族の方が撮影者となり、お子さんを撮影します。図1と同じになるように位置につきます。このとき、撮影画面が図2のようになるように位置を調節します。



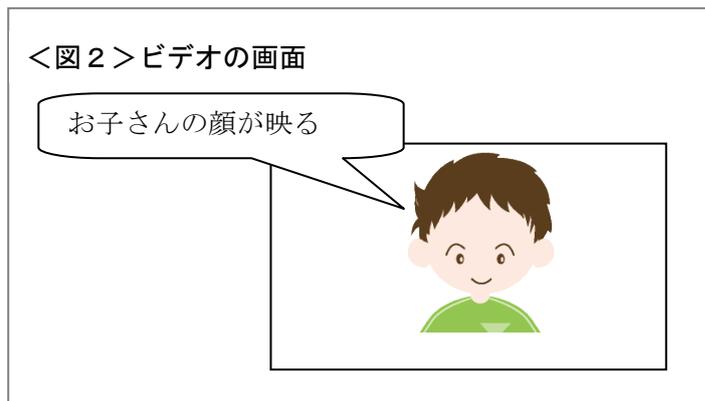
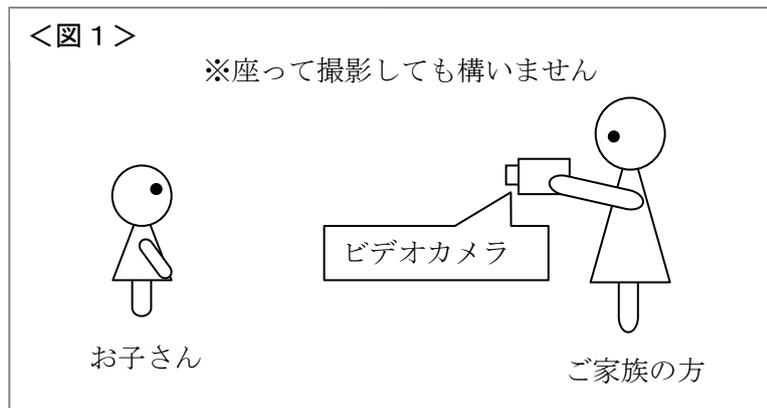
ご家族の方が撮影者となり、ビデオカメラを撮影します。



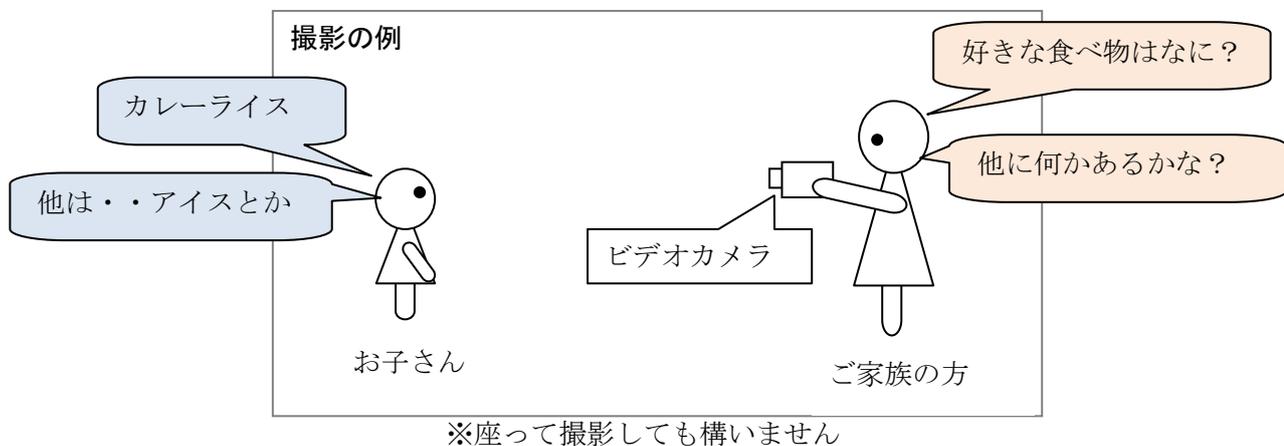
方法3 「ご家族の方と対話形式で撮影する」

ご家族の方が撮影者となり、**お子さんに話しかけながら**ビデオを撮ります。

図1と同じになるように位置につきます。このとき、撮影画面が**図2**のようになるように位置を調節します。



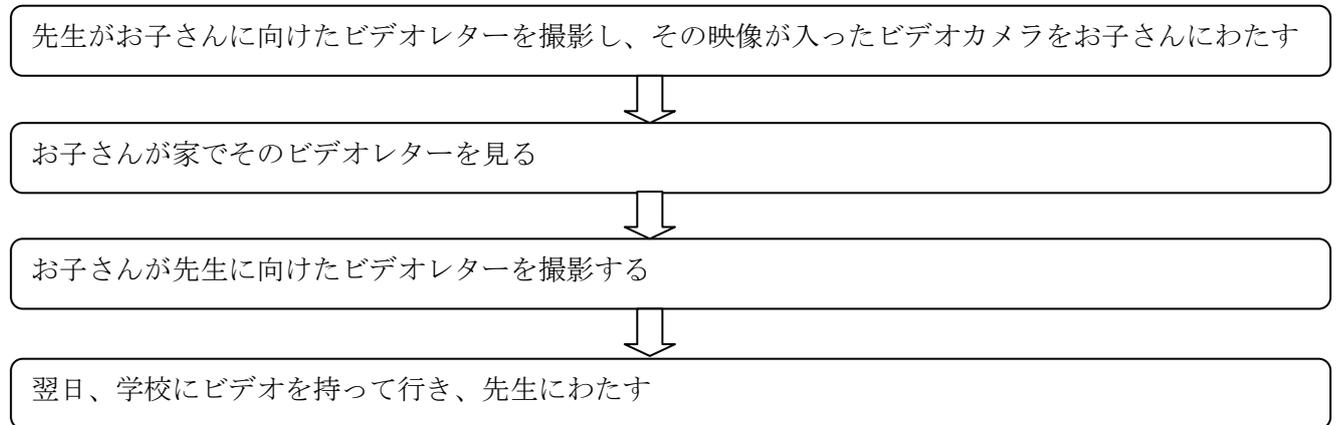
撮影者であるご家族の方とお子さんが会話をする形式でビデオを撮影します。



ビデオレターの交換 (お子さん1人で撮影)

1. ビデオレターの交換（お子さん1人で撮影）についての説明

このステップでは、お子さんと先生の間でビデオレターのやりとりをします。
全体的な流れは次の通りです。



このやりとりを繰り返し行います。

なお、このビデオレターの交換（お子さんが1人で撮影）では、**先生からのビデオを見て返信を撮影する、という一連の流れを、全てお子さんが1人で行います。**ご家族の方は、お子さんがビデオの操作方法で困っている時に手助けをお願いします。

2. 必要なもの

ビデオカメラ・・・学校で先生から受け取り、家に持ち帰ります。先生からのビデオレターが入っています。**返事の撮影もこのビデオカメラを使用します。**

3. ビデオレター交換の手順

下の手順で先生とのビデオレターの交換を行います。

なお、撮影されたビデオは削除せず、全て残しておいてください。

手順	ご家族の方をお願いしたいこと
①お子さんが学校からビデオを持ち帰る	①お子さんがビデオを持って帰ってきたかどうかの確認します。
②お子さん1人で先生からのビデオレターを見る	②ビデオの操作方法がわからない場合には、操作を手伝います。また、ビデオを見ることを強制しないようにします。
③先生に向けたビデオレターを撮影する	③ビデオの操作方法がわからない場合には、操作を手伝います。また、ビデオを撮影することを強制しないようにします。
④翌日、学校で先生にビデオをわたす	④ビデオを持たせ、先生に渡すようにお子さんに伝えます。 返事のビデオレターを撮影していなくても、ビデオは持たせてください。

4. ビデオレター交換のスケジュール

「3. ビデオレター交換の手順」の①から④までを1回とし、繰り返し行います。先生からビデオを渡された時に、撮影を行ってください。週に1～2回の頻度で行います。

5. このステップの終了基準

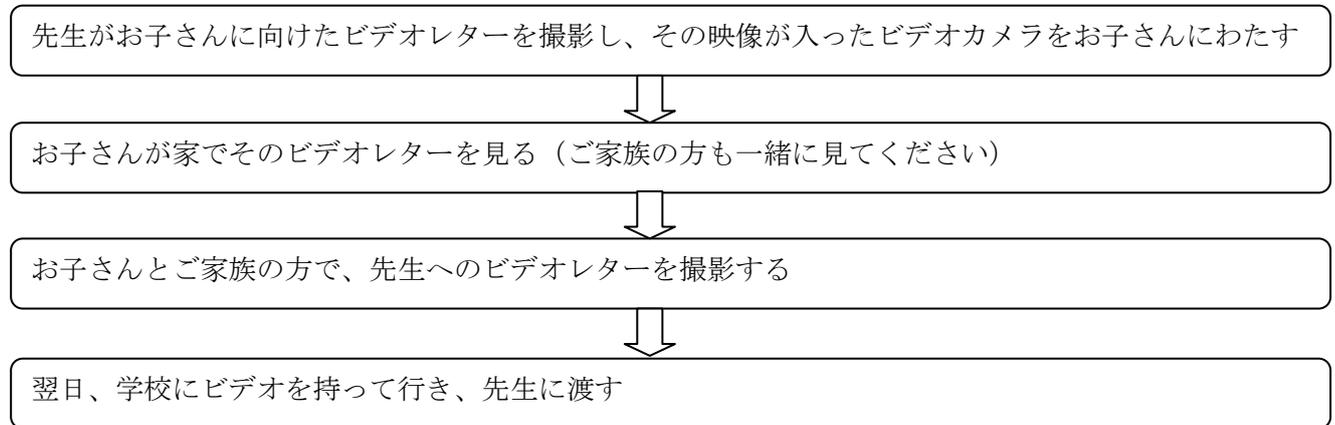
このステップは、お子さんから安定して発話が見られるようになるまで続けます。次のステップに進む時には、こちらから連絡いたします。

ビデオレターの交換 (ご家族が撮影)

1. ビデオレターの交換（ご家族の方と一緒に撮影）についての説明

このステップでは、お子さんと先生の間でビデオレターのやりとりをします。先生が撮影したお子さんへのビデオレターを見て、返信のビデオレターを撮影する、という流れを繰り返していきます。ビデオレターの撮影は家で行います。

全体的な流れは次の通りです。



このビデオレターの交換（ご家族の方と一緒に撮影）では、**ご家族の方も一緒に、先生からのビデオレターを見ます。また、先生へのビデオレターの撮影では、ご家族の方が撮影者となり、お子さんが話す様子をビデオで撮影します。**詳しくは「3. ビデオレターの撮影方法」の項目をご覧ください。

2. 必要なもの

- ・ビデオカメラ

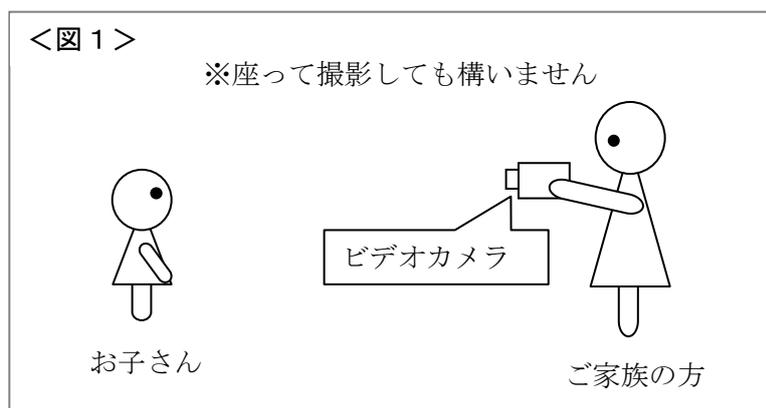
※お子さんが学校で先生から受け取り、家に持ち帰ります。先生からのビデオレターが入っていません。**返事の撮影もこのビデオカメラを使用します。**

3. ビデオレターの撮影方法（**お子さんがビデオを持ち帰った日に行います。都合がつかない場合には、次の日に撮影を行ってください。**）

①先生からのビデオレターをお子さんと一緒に見ます。

②ご家族の方が撮影者となり、お子さんを撮影します。**図1**と同じになるように位置につきます。このとき、撮影画面が**図2**のようになるように位置を調節します。

※撮影は周囲が静かな場所で行います。お子さんと撮影者のご家族の声以外の音が入らない場所が望ましいです。

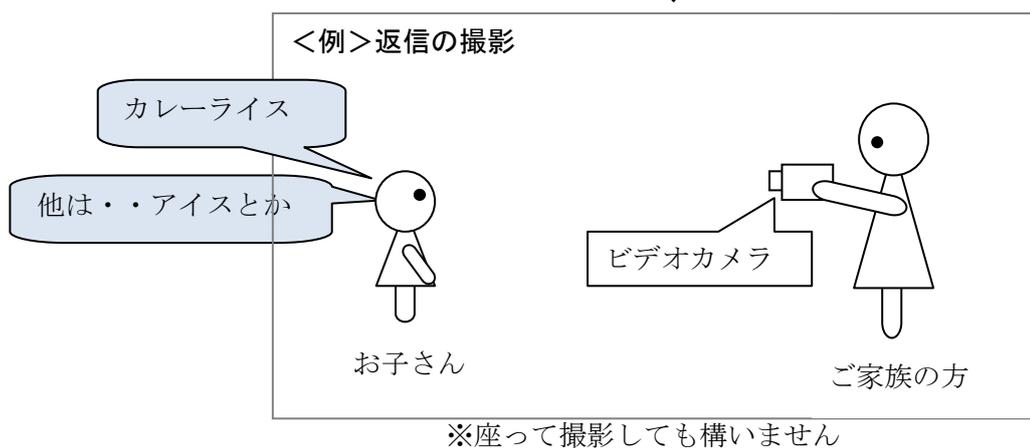
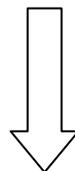
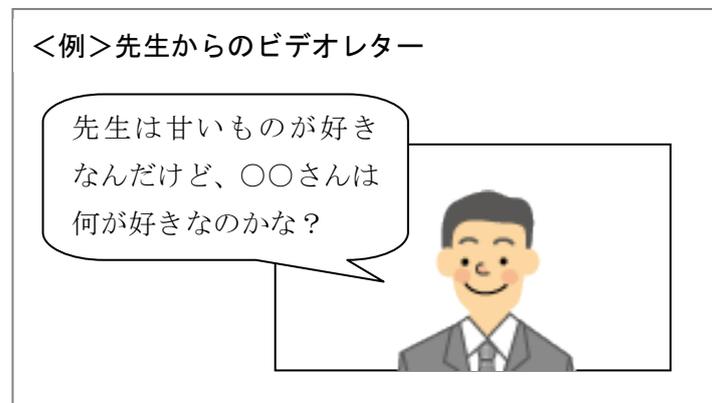




③お子さんが話す様子をビデオで撮影します。

※先生からのビデオレターの内容に関わる話題で会話をします。

※撮影時間は2分程度です。



※以上で撮影は終了です。なお、ビデオカメラに記録されている映像は削除せず、全てそのままにしておいてください。

4. 撮影したビデオの渡し方

撮影した翌日、お子さんにビデオカメラを持たせます。お子さんには先生に渡すように伝えてください。

以上の流れでビデオレターの交換を繰り返し行います。

5. ビデオレター交換のスケジュール

ビデオレターの交換は繰り返し行います。先生からビデオを渡されたら、撮影を行ってください。基本的には、週に2回の頻度で行います。

6. このステップの終了基準

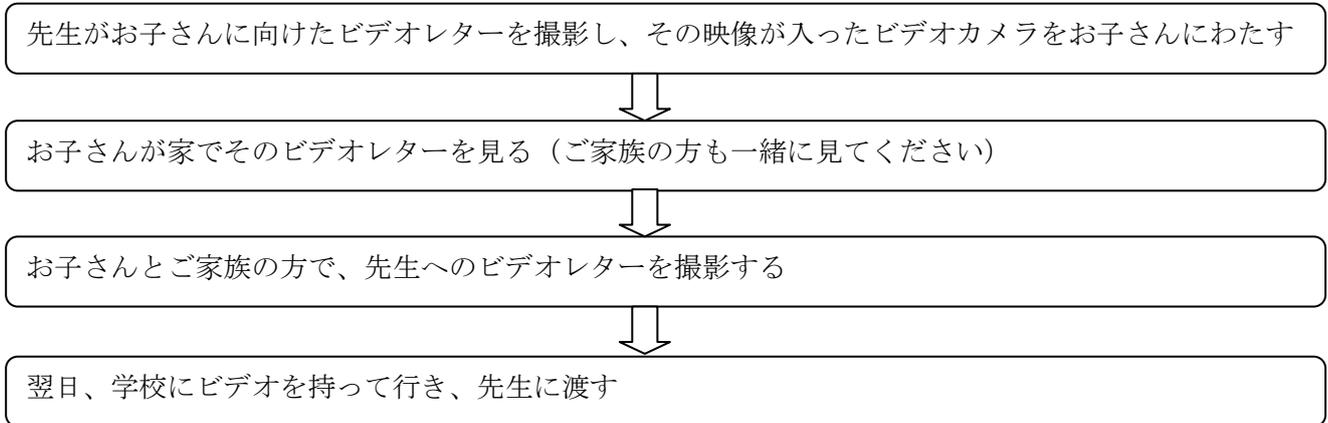
このステップは、お子さんから安定して発話が見られるようになるまで続けます。次のステップに進む時には、こちらから連絡いたします。

**ビデオレターの交換
(ご家族の方と対話形式での撮影)**

1. ビデオレターの交換（ご家族の方と一緒に撮影）についての説明

このステップでは、お子さんと先生の間でビデオレターのやりとりをします。先生が撮影したお子さんへのビデオレターを見て、返信のビデオレターを撮影する、という流れを繰り返していきます。ビデオレターの撮影は家で行います。

全体的な流れは次の通りです。



このビデオレターの交換（ご家族の方と一緒に撮影）では、ご家族の方も一緒に、先生からのビデオレターを見ます。そして、先生へのビデオレターの撮影では、ご家族の方が撮影者となり、お子さんに話しかけながらビデオを撮ります。詳しくは「3. ビデオレターの撮影方法」の項目をご覧ください。

2. 必要なもの

- ・ビデオカメラ

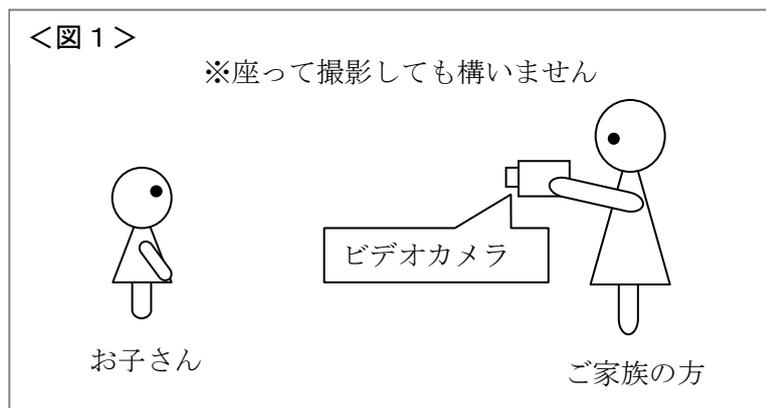
※お子さんが学校で先生から受け取り、家に持ち帰ります。先生からのビデオレターが入っていません。返事の撮影もこのビデオカメラを使用します。

3. ビデオレターの撮影方法（お子さんがビデオを持ち帰った日に行います。都合がつかない場合には、次の日に撮影を行ってください。）

①先生からのビデオレターをお子さんと一緒に見ます。

②ご家族の方が撮影者となり、お子さんを撮影します。図1と同じになるように位置につきます。このとき、撮影画面が図2のようになるように位置を調節します。

※撮影は周囲が静かな場所で行います。お子さんと撮影者のご家族の声以外の音が入らない場所が望ましいです。

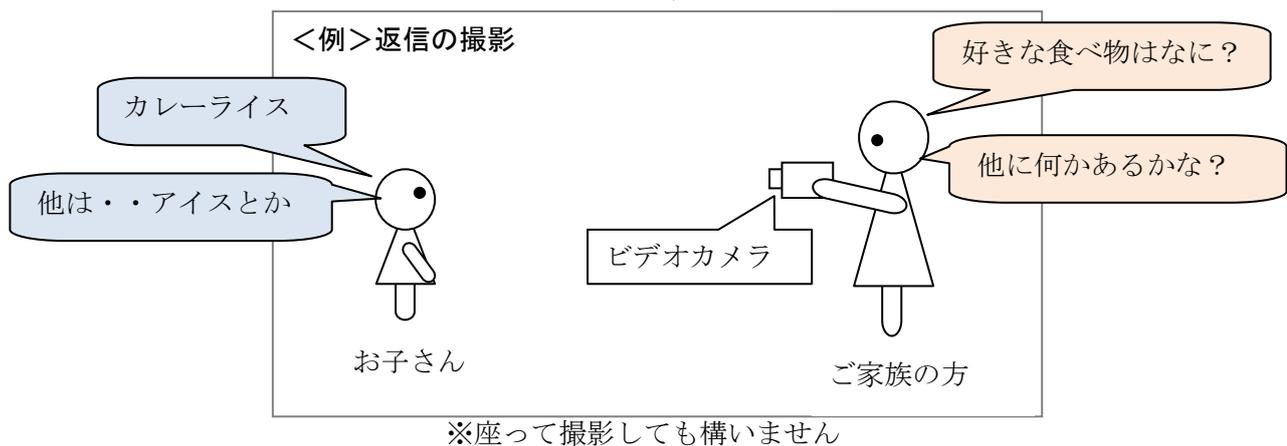
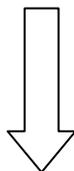




③撮影者であるご家族の方とお子さんが会話をする形式でビデオを撮影します。

※先生からのビデオレターの内容に関わる話題で会話をします。

※撮影時間は2分程度です。



※以上で撮影は終了です。なお、ビデオカメラに記録されている映像は削除せず、全てそのままにしておいてください。

4. 撮影したビデオの渡し方

撮影した翌日、お子さんにビデオカメラを持たせます。お子さんには先生に渡すように伝えてください。

以上の流れでビデオレターの交換を繰り返し行います。

5. ビデオレター交換のスケジュール

ビデオレターの交換は繰り返し行います。先生からビデオを渡されたら、撮影を行ってください。週に1～2回の頻度で行います。

6. このステップの終了基準

このステップは、お子さんから安定して発話が見られるようになるまで続けます。次のステップに進む時には、こちらから連絡いたします。

Skype(スカイプ)のダウンロード・ インストール・設定

1. このステップの説明

このステップでは、パソコンに「Skype (スカイプ)」というソフトのダウンロード及びインストールをします。「Skype」はこの後から行うビデオチャットによる会話の際に使用します。ここでは、Skype を使用できるようにセッティングしていきます。

2. Skype の説明

Skype とは、パソコンとインターネット回線を利用して電話ができる機能です。カメラをつなぐことで、ビデオチャットもできます。お互いに Skype を使用しての通話は無料で行うことができます。(インターネット回線の利用料はかかります。)

3. 必要なもの

- ・インターネットに接続されたパソコン
- ・PCメールアドレス

(※後ほど通話相手を検索・登録するときを使用するため、相手にお伝えする必要があります。)

4. Skype のダウンロードとインストール、アカウントの設定

パソコンに Skype のソフトをダウンロードします。この冊子に付いている「[資料 Skype のダウンロード・インストール・設定方法](#)」を参考にして、ソフトのダウンロード、インストールおよびアカウントの設定を行ってください。

(アカウントとは、Skype を利用する時の利用権のことです。アカウントを設定することで、Skype が使用できるようになります。)

5. 登録に使用したメールアドレス、Skype 名、表示名の交換

アカウントの設定が終了しましたら、お互いのメールアドレス、Skype 名、表示名を交換します。これらの情報は、次のステップで必要になります。詳しくは、「[資料 Skype のダウンロード・インストール・設定方法](#)」の〈[アカウントの設定が終了したら](#)〉の項目をご覧ください。

6. このステップの終了基準

Skype のダウンロード・インストール・設定および、お互いのメールアドレス、Skype 名、表示名の交換が終了しましたら、このステップは終了です。

資料 Skypeのダウンロード・インストール・設定方法

必要なもの・・・メールアドレス

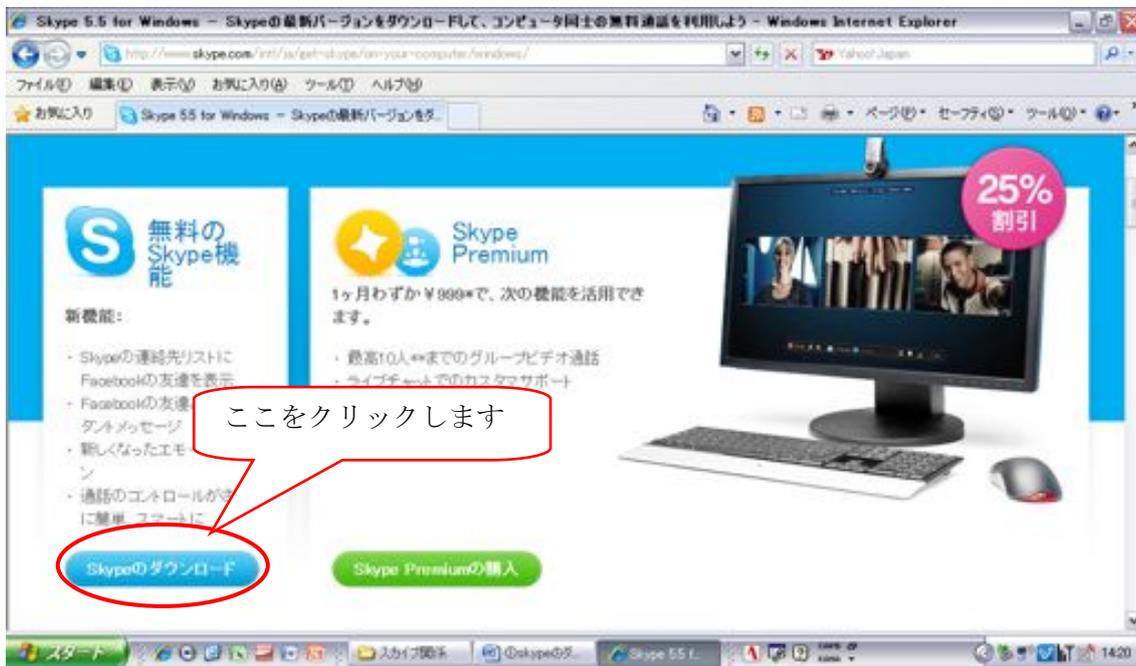
(ダウンロードもしくはインストールの途中で、メールアドレスの入力を求められますので、お持ちのメールアドレスを入力してください。)

<Skypeのダウンロード方法>

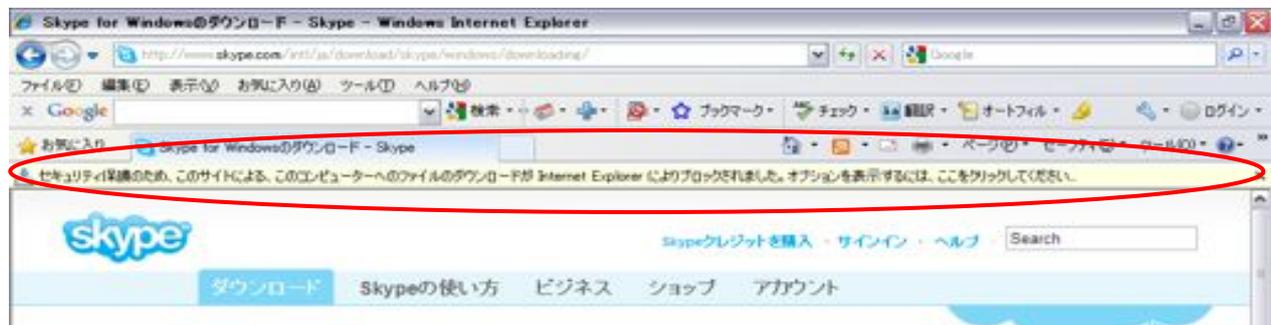
①インターネットでSkypeのダウンロード画面を表示します。

http://www.skype.com/intl/ja/download/skype/windows/にアクセスしてください。

②(「ダウンロード」を選び、)「Skypeのダウンロード」をクリックする



※この時、下の図の○で囲んだ部分が画面に出てきましたら、○で囲んだ部分をおして、「ファイルのダウンロード」を選択してください。(表示されない場合もあります。)



③ダウンロードをする

④「実行」をクリックする

<Skype のインストール（ダウンロードに引き続き行います）>

①「同意してインストール」をおします。

②「完了」をクリックすると、アカウント（Skype を利用する際の利用権）の作成画面へ移ります。

※アカウント作成画面に移りましたら、引き続き、アカウントの作成に移ります。

<アカウントの作成>

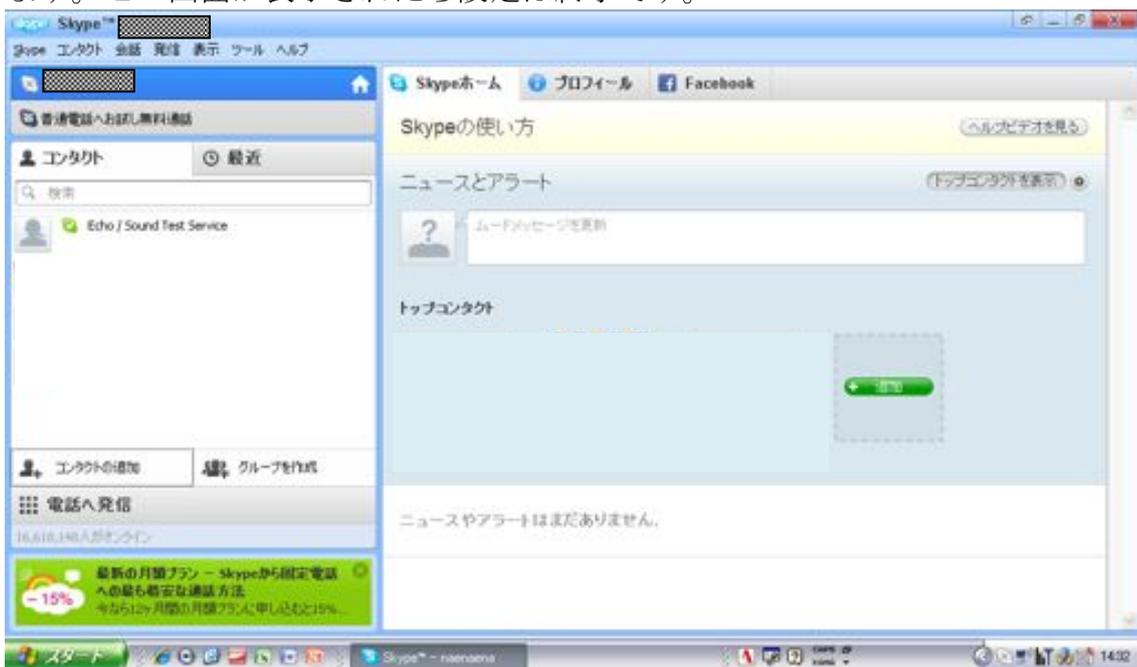
①「新規アカウントの作成」画面で、『表示名』『Skype 名』『パスワード』を決めて入力します。（表示名や Skype 名は特に指定はありませんが、入力した名前がすでに使用されている場合は、変更を求められます。）

※表示名、Skype 名、パスワードは忘れないようにメモをとってください。

②「Skype へようこそ」画面で、『Skype 名』『パスワード』を入力し、「サインイン」をおします。この時、「自動的にログインをする」にチェックを入れてください。（前にある小さな口を押すとチェックが入ります。）

※「初期設定」の画面が表示された場合には、「この画面を閉じて Skype の使用を開始する」というアイコンを選んでください。

以上の手順を行いダウンロードとインストールが完了すると、下のような画面が表示されます。この画面が表示されたら設定は終了です。



<アカウントの作成まで終了したら>

アカウントの作成が終了しましたら、お互いのメールアドレス、Skype名、表示名を交換します。

先生側から連絡がありましたら、以下の2点をお願いします。

- ① 登録に使用したメールアドレス、Skype名、表示名を先生に伝える。
- ② 先生のメールアドレス、Skype名、表示名を聞く。

この冊子には、以下の3つの設定及び確認の方法が載せてあります。①と②を順番に確認してください。

もし正しく機能しない場合には、スカイプホームページのヘルプなどをご参照の上、確認をお願いします。それでも正常に機能しない場合は、どの部分でどのようなエラーが表示されたかをご連絡ください。よろしくご依頼致します。

① ウェブカメラおよびマイク、スピーカーが使用できる状態にあるかどうかの確認

② 通話可能かどうかのテスト

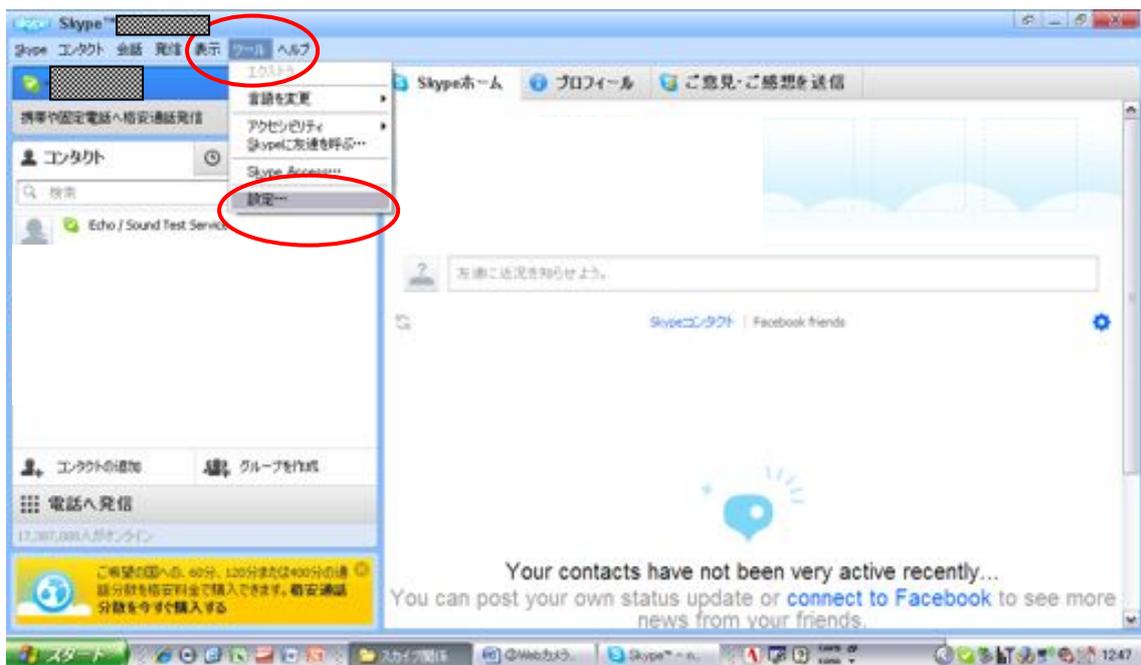
ウェブカメラ・マイク・スピーカーの設定 の確認

①ウェブカメラの動作確認

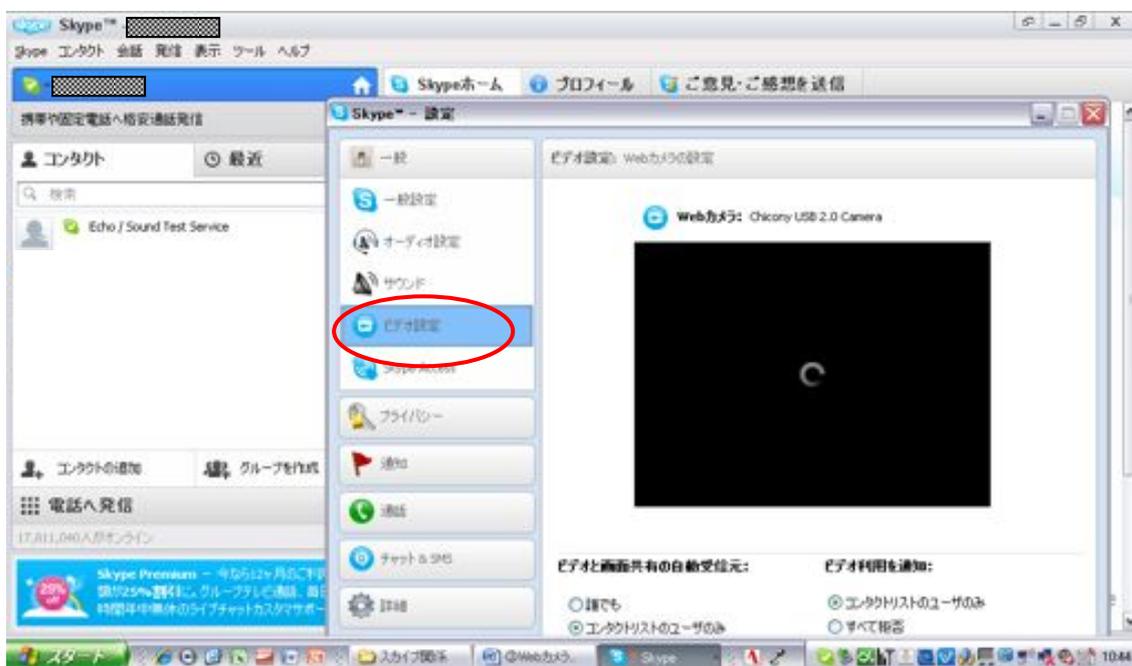
1. Skype にサインインして、以下の画面を表示させます。



2. メニューバーで、「ツール」>「設定...」の順にクリックします。



- 3 「一般」の「ビデオ設定」を選択します。Web カメラが接続されていると、Web カメラからのリアルタイムの映像が表示されます。リアルタイムの映像が見える場合は、Web カメラは正しく動作しています。



Web カメラが表示されない場合は、Skype で正しく動作していないことを意味します。この問題が解決されないと、ビデオ通話を発信しても相手にビデオは送信されません。

コンピュータに複数のカメラが接続されている場合は、ドロップダウンリストから別の Web カメラを選択できます。

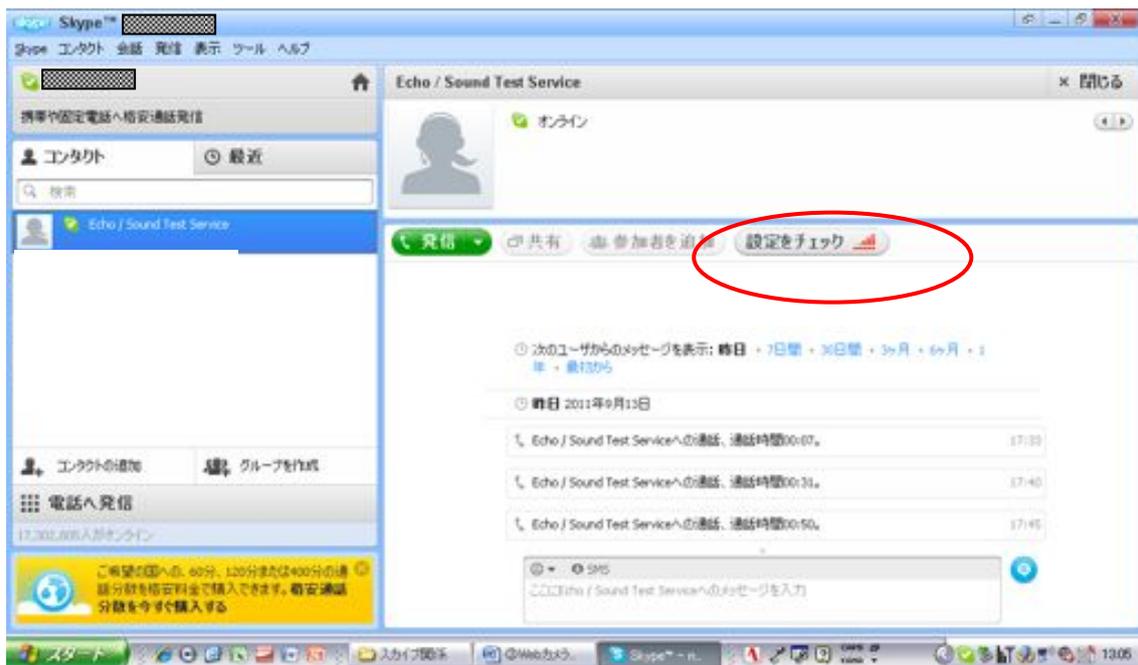
必要に応じて、「Web カメラ設定」をクリックして光量、明度、コントラストなどのカメラ設定を調整することもできます。

②マイク・スピーカーの動作確認

1. スカイクにサインインして、以下の画面を表示し、「Echo/Sound Test Service」をクリックします。



2. 「設定をチェック」をクリックします



3. 「マイク」の部分をクリックします。正常に動作している場合、「マイクは正常に動作しているようです」と表示されます。



4. 次に「スピーカー」の部分をクリックします。正常に動作している場合、「スピーカーは正常に動作しているようです」と表示されます。



通話のテスト

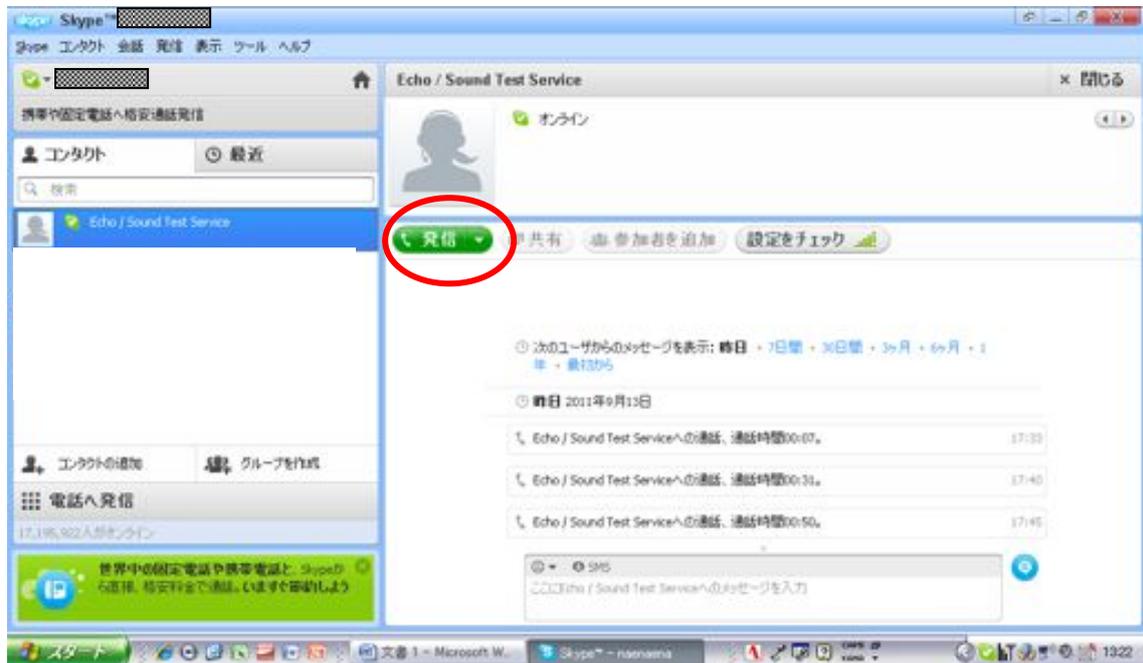
1. Skype にサインインし、以下の画面を表示します。



2. マイク・スピーカーとも使用できる状態で、「Echo/Sound Test Service」をクリックします。



3. 「発信」をクリックします



発信すると、通話テスト用の機械音声聞こえてきます。10秒以内でメッセージを残すように指示されますので、適当に話をしてください。

その後、自分が話した音声再生されれば、正しく動作していることになります。

**「コンタクト要求」を承認する
(ビデオチャットの設定)**

1. このステップの説明

ビデオチャットのステップでは、毎回先生の方からお子さんにテレビ電話をかけていただきます。そこで、お子さんを「コンタクト」に追加し、テレビ電話をかけられるように設定します。コンタクトとは、携帯電話の電話帳のようなものです。ここに追加することで、追加した相手にすぐに電話をかけることができるようになります。

コンタクトの追加の操作は先生側で行ってもらいます。先生側が、コンタクトの追加の操作を行うと、「コンタクト要求」が届きます。**先生から、コンタクト要求を送信したという連絡がありましたら、以下の手順に従って、コンタクト要求の承認を行ってください。**

2. 事前の準備（前のステップで行っています。）

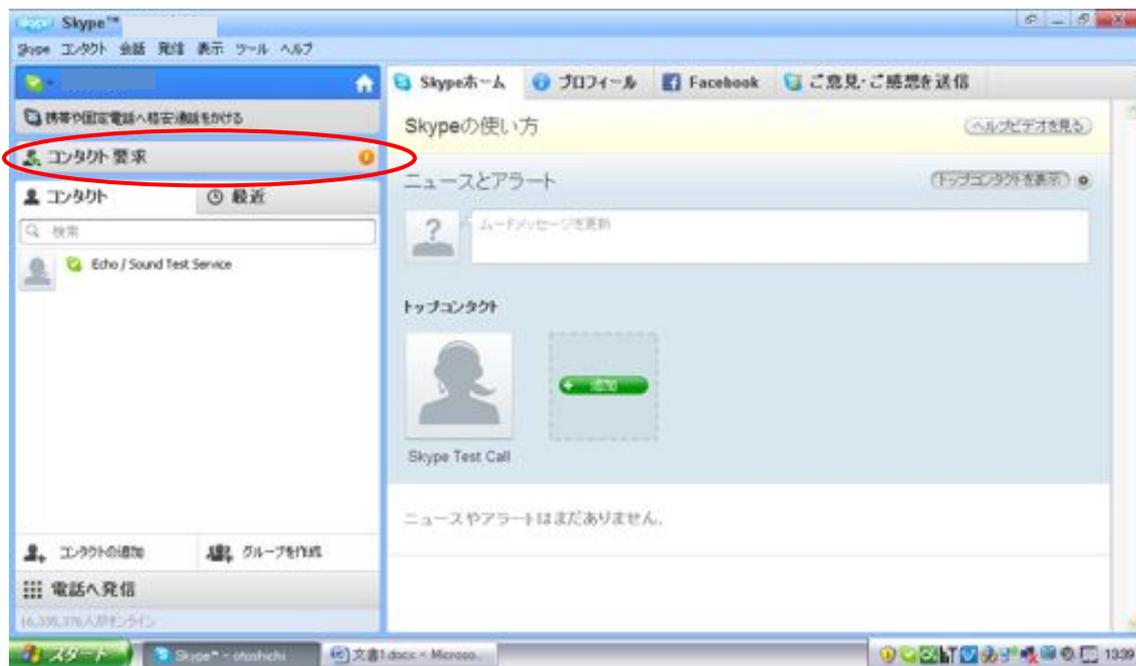
- ・コンタクトの追加を行う際に、お子さん側の **Skype** 名・表示名・メールアドレスが必要です。登録した内容を先生にお伝えください。
- ・コンタクト要求が届いたとき、先生からの要求であることを確認するために、先生の **Skype** 名と表示名を予め確認しておいてください。

〈コンタクト要求を承認する〉

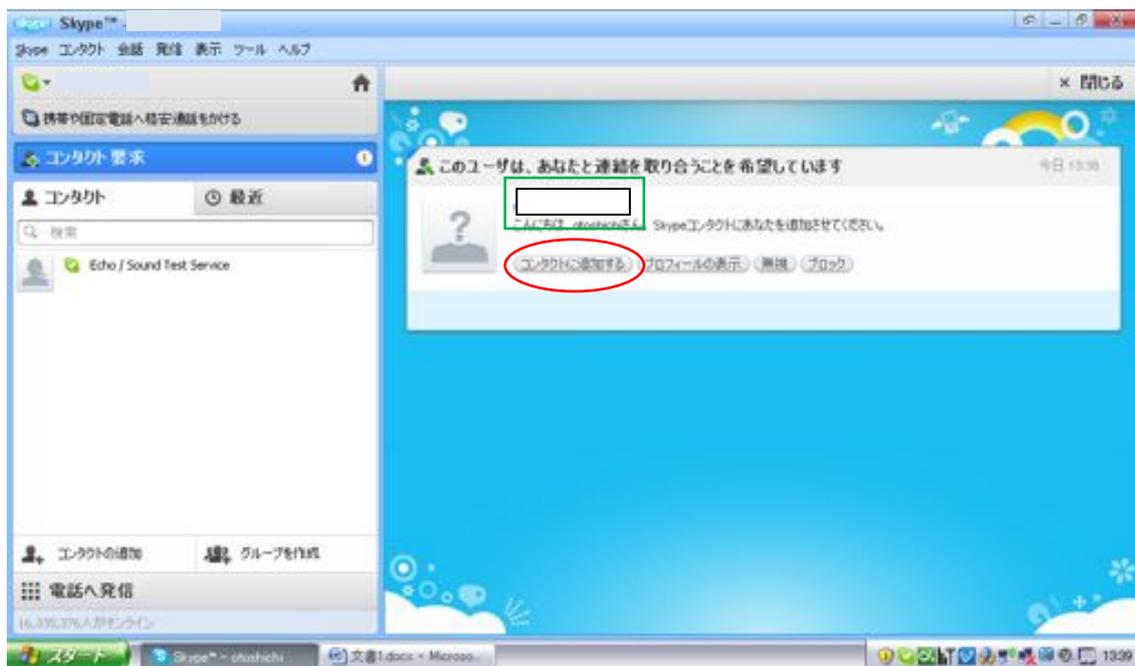
①パソコンをインターネットに接続します。

②Skype を起動させ、メインの画面を表示します。

③下の図の○で囲んだ部分をクリックします。



④下の画面が表示されたら、□で囲んだ名前が先生の Skype 名または表示名であることを確認し、「コンタクトに追加する」をクリックしてください。



※以上でコンタクト要求の承認は終了です。

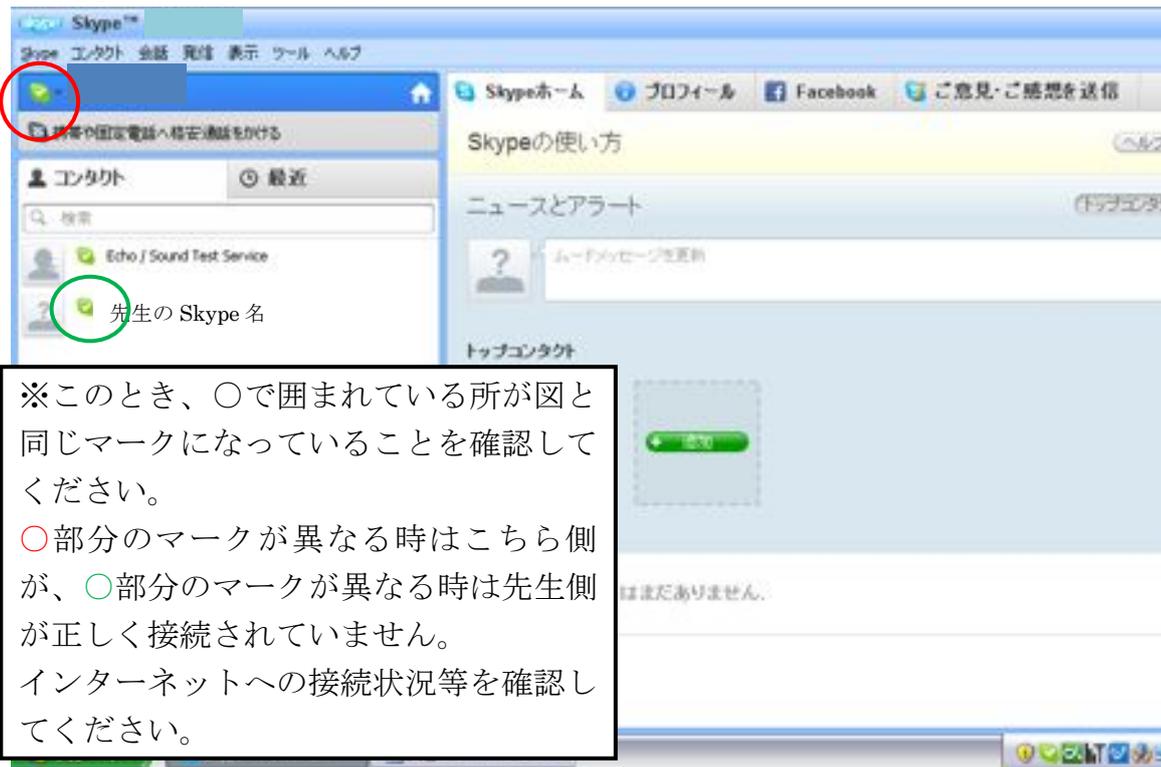
資料 ビデオチャット（Skype）の応答方法

※この資料には、ビデオチャット（Skype）の応答方法が載っています。この後行うビデオチャットのステップでは、先生側から電話がかかってくる。電話がかかってくたら、この資料の手順に従って応答し、ビデオチャットを行ってください。

〈ビデオチャット（Skype）の応答方法〉

①Skype のソフトをインストールしたパソコン、web カメラ、マイク等、必要な機材をセッティングします。

②Skype を起動させ、メインの画面（下の図）を表示させます。



※このとき、○で囲まれている所が図と同じマークになっていることを確認してください。

○部分のマークが異なる時はこちら側が、○部分のマークが異なる時は先生側が正しく接続されていません。

インターネットへの接続状況等を確認してください。

③先生からビデオチャットがかかってくると、以下のような画面が表示されます。

「ビデオで応答」(○で囲んだ部分) をクリックしてください。



④相手が応答すると下のような画面になり、ビデオチャットを行うことができます。



※電話を終了するときには、「通話を終了」のアイコンをクリックします。(アイコンが表示されない時は、マウスを動かすと表示されます。)



ビデオチャット 記録用紙

____月 ____日 ()

お子さんのお名前 _____

会話中のお子さんの様子に関して質問をします。左側の質問文をよみ、右側の (1)あてはまる (2)少しあてはまる (3)あまりあてはまらない (4)あてはまらない の中から、最も適当なものの数字に○をつけてください。

(1)	(2)	(3)	(4)
あてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない

- | | | | | | | | |
|------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1. 先生からの言葉に対して、うなづく、首を振るなどの反応がみられた | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| 2. 先生からの言葉に対して、笑顔など表情での反応がみられた | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| 3. 先生からの言葉に対して、ジェスチャーで反応していた | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |

◎ビデオチャットでの会話を終えた後のお子さんの感想等ありましたらご記入ください。

ビデオチャット
(お子さん・ご家族の方と)

1. 「ビデオチャット（お子さん・ご家族の方と）」の概要

このステップでは、先生とお子さんでビデオチャットによる会話をを行います。お子さんは自宅から、先生は学校や先生の自宅から行います。

ここでは、ビデオチャットでの会話に対するお子さんの負担感を減らすため、お子さんの隣で、**ご家族の方もビデオチャットに参加していただきます**。また、様子を見ながら、先生側でカメラを隠してもらい、お子さんから先生の顔が見えないようにすることもあります。

2. 事前の準備

ビデオチャットを行う時は、毎回、事前に先生と連絡をとり、ビデオチャットを行う日時を決めておきます。この時、先生・お子さん・お子さんのご家族の方の都合がつく日時を相談の上、決定してください。

3. 用意するもの

- ・スカイプをインストールしたパソコン（インターネットに接続してあるもの）
- ・パソコンに設置するカメラとマイク
- ・お子さんの様子の記録用紙（この冊子の最後に付いています。）

4. ビデオチャットを行う前のセッティングについて

①インターネット回線にパソコンをつなぎます。

②カメラやマイクをパソコンにセットします。この時、パソコンの音量を大きくします。（イヤホン等は使用せず、スピーカーから音が出るようにします。先生の音声は、お子さんとご家族の方両方に聞こえるようにするためです。）

③スカイプを起動させ、「スタンバイ」の状態にします。

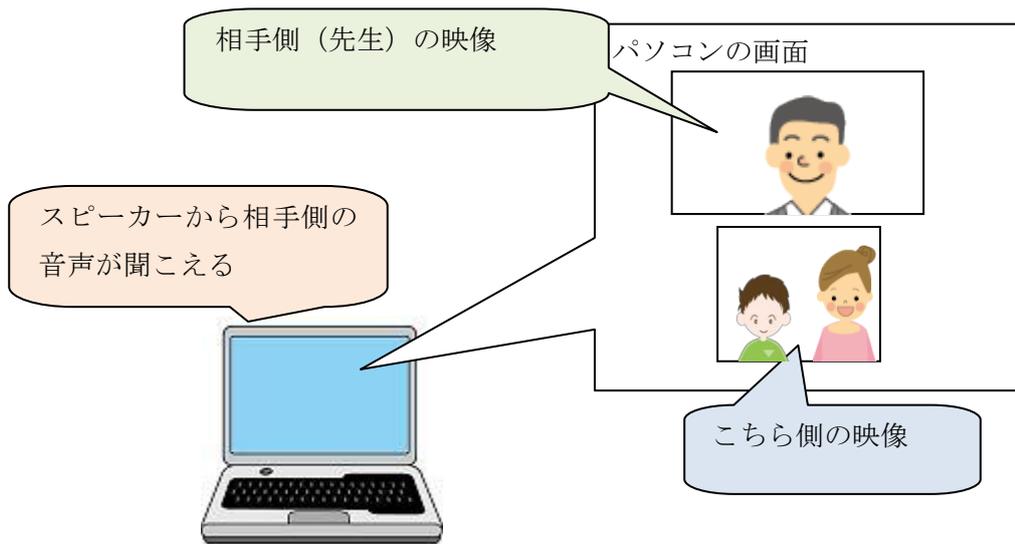
5. ビデオチャットの実施手順

①「2. 事前の準備」に従って、ビデオチャットをする日時を先生やお子さんと相談し、決定します。

②資料「ビデオチャットの応答方法」と、「3. ビデオチャットを行う前のセッティングについて」を参考に、ビデオチャットを行う準備をします。

③先生からビデオチャットがかかってきたら、応答します。

※ビデオチャットがつながったら、こちら側の音声と映像が届いているかを先生に確認します。また、先生の方の音声と映像が届いていることを確認します。



④ビデオチャットで10分～20分程度会話をします。

※ご家族の方は、お子さんと先生の会話の橋渡しを行います。

例) 先生「最近、家ではどんなことをして遊んでいるの？」

ご家族「最近何して遊んでいるかな？」

お子さん「ゲーム」

先生「ゲームやっているんだ。なんて言うゲームやっているの？」

ご家族「よくやっているの、なんて言うゲームだっけ？」

お子さん「マリオカート」

※お子さんの様子を見ながら、質問と質問の間に間隔をあけてお子さんが答えるのを待つなど、ゆっくりと会話を行ってください

例のようにして会話をします。途中、お子さんが直接先生と会話できるようでしたら、その場に一緒にいて必要な時に例のように会話の橋渡しをしてください。

⑤10分～20分程度たったら、ビデオチャットを終了します。

⑥お子さんがビデオチャットを終えたあと、感想等をご家族の方に話したら、その内容を記録用紙に記入してください。（記録用紙はこの冊子の最後に付いています。）

以上の流れで、ご家族の方も参加してのテレビ電話を繰り返し行います。

6. ビデオチャット実施のスケジュール

ビデオチャットは繰り返し行います。以下のスケジュールで実施してください。

○ビデオチャット実施のスケジュール・・・**1週間の中で1回。可能ならば2回。**

※学校の先生と相談し、スケジュールを組んでください。

7. このステップの終了基準

このステップは、お子さんから安定して発話が見られるようになるまで繰り返し行います。次のステップに移る時には、こちらから連絡いたします。

ビデオチャット (ヘッドホンを使用している会話)

1. 「ビデオチャット（ヘッドホンを使用しての会話）」の概要

このステップでは、お子さんは「ヘッドセット」を使用して先生とビデオチャットを行います。ヘッドホンを使用すると、先生の声はお子さんにだけ聞こえるようになります。

ご家族の方は、前のステップと同様にお子さんの隣にいただきます。ただし、先生の声はご家族の方には聞こえません。

慣れてきたら、ご家族の方は少しずつ離れていき、最終的にはお子さんが1人でビデオチャットができるようにします。

2. 事前の準備

ビデオチャットを行う時は、毎回、事前に先生と連絡をとり、ビデオチャットを行う日時を決めておきます。この時、先生・お子さん・お子さんのご家族の方の三者の都合がつく日時を相談の上、決定してください。

3. 用意するもの

- ・スカイプをインストールしたパソコン（インターネットに接続してあるもの）
- ・パソコンに設置するカメラとマイク
- ・ヘッドホン（または、マイクが付いているヘッドセット）

4. ビデオチャットを行う前のセッティングについて

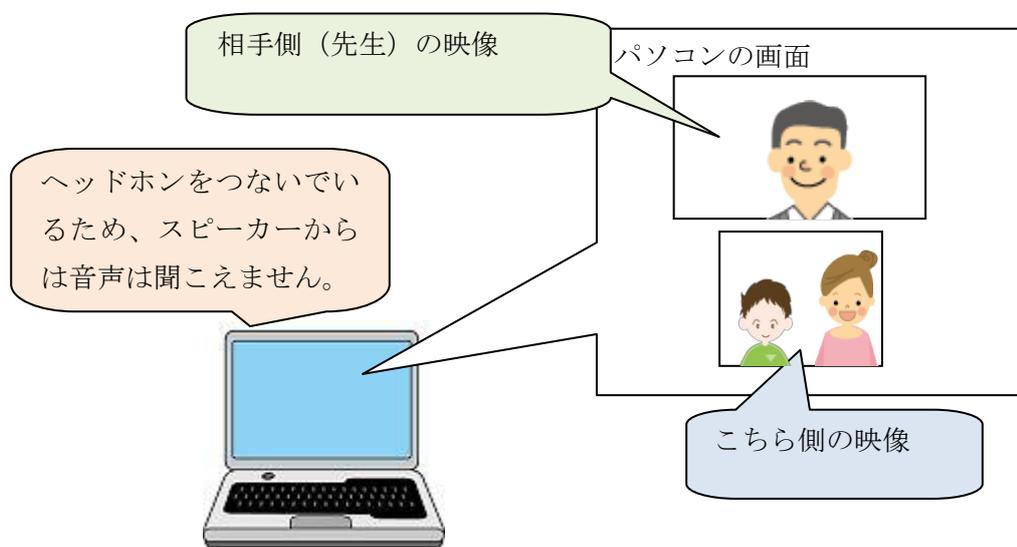
- ①インターネット回線にパソコンをつなぎます。
- ②カメラやマイクをパソコンにセットします。
- ③ヘッドホンをパソコンにセットし、音量を調整します。
- ④スカイプを起動させ、「スタンバイ」の状態にします。

5. ビデオチャットの実施手順

- ①「2. 事前の準備」に従って、ビデオチャットをする日時を先生やお子さんと相談し、決定します。
- ②資料「ビデオチャットの応答方法」と、「4. ビデオチャットを行う前のセッティングについて」を参考に、ビデオチャットを行う準備をします。

④先生からビデオチャットがかかってきたら、応答します。

※ビデオチャットがつながったら、こちら側の音声と映像が届いているかを先生に確認します。また、先生の方の音声と映像が届いていることを確認します。



⑤お子さんにヘッドホンをつけてもらい、ビデオチャットで10分～20分程度会話をします。

※ご家族の方は今までと同様にお子さんの近くにご座ってください。ただし、先生の声はヘッドホンをつけているお子さんにしか聞こえません。お子さんが何か尋ねてきた場合に、対応してください。

⑥10分～20分程度たったら、ビデオチャットを終了します。

以上の流れで、ヘッドホンを使用してのビデオチャットを繰り返し行います。

6. ご家族の方のビデオチャットへの参加の仕方について

ヘッドホンを使用してのビデオチャットは、今までと同様にご家族の方がお子さんの近くにいる状態からスタートします。お子さんにヘッドホンを使つてのビデオチャットに慣れてきた様子が見られたら、以下のような段階を踏んで、少しずつお子さんが1人になる時間を作っていきます。

- ①お子さんの隣にいる（開始時の状態）
- ②同じ部屋にしながら別の作業をする
- ③少しの間、部屋から退室する
- ④退室している時間を長くしていく
- ⑤ビデオチャットがつながったことを確認後、会話の終了まで退室する

7. ビデオチャット実施のスケジュール

ビデオチャットは繰り返し行います。以下のスケジュールで実施してください。

○ビデオチャット実施のスケジュール・・・**1週間の中で1回。可能ならば2回。**

※学校の先生と相談し、スケジュールを組んでください。

8. このステップの終了基準

このステップは、お子さんから安定して発話が見られるようになるまで繰り返し行います。次のステップに移る時には、こちらから連絡いたします。

**ビデオチャット
(お子さん 1人で)**

1. 「ビデオチャット（お子さん1人で）」の概要

このステップでは、先生とお子さんでビデオチャットによる会話をします。

ここでは、**お子さんが1人でビデオチャットを行います**。ご家族の方はビデオチャットが繋がったら別の部屋に行き、お子さんだけになるようにします。

様子を見ながら、先生側でカメラを隠してもらい、お子さんから先生の顔が見えないようにすることもあります。

ビデオチャットでの会話は繰り返し行います。詳しくは「6. ビデオチャット実施のスケジュール」をご覧ください。

2. 事前の準備

ビデオチャットを行う時は、毎回、事前に先生と連絡をとり、ビデオチャットを行う日時を決めておきます。この時、先生・お子さん・お子さんのご家族の方の都合がつく日時を相談の上、決定してください。

3. 用意するもの

- ・スカイプをインストールしたパソコン（インターネットに接続してあるもの）
- ・パソコンに設置するカメラとマイク

4. ビデオチャットを行う前のセッティングについて

①インターネット回線にパソコンをつなぎます。

②カメラやマイクをパソコンにセットします。この時、パソコンの音量を大きくします。（音量が小さかったり、ミュートになっていたりと音声聞こえません。）

③スカイプを起動させ、「スタンバイ」の状態にします。

5. ビデオチャットの実施手順

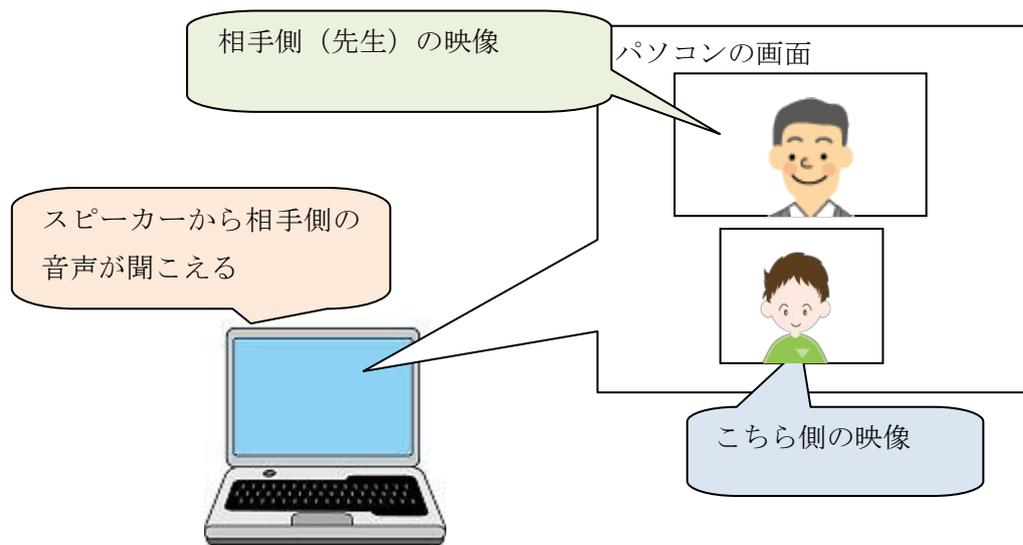
①「2. 事前の準備」に従って、ビデオチャットをする日時を先生やお子さんと相談し、決定します。

②資料「ビデオチャットの応答方法」と「3. ビデオチャットを行う前のセッティングについて」を参考に、ビデオチャットを行う準備をします。

③先生からビデオチャットがかかってきたら、応答します。

※ビデオチャットが繋がったら、こちら側の音声と映像が届いているかを先生に確認します。また、先生の方の音声と映像が届いていることを確認します。

お互いの音声と映像が届き、正しくつながっていることが確認できたら、ご家族の方は退室し、お子さん1人にします。



④ビデオチャットで10分～20分程度会話をします。

⑤10分～20分程度たったら、ビデオチャットを終了します。（終了の操作は先生側で行います。）

⑥お子さんがビデオチャットを終えたあと、感想等をご家族の方に話したら、その内容を記録用紙に記入してください。（記録用紙はこの冊子の最後に付いています。）

以上の流れで、お子さん1人でのテレビ電話を繰り返し行います。

6. ビデオチャット実施のスケジュール

ビデオチャットは繰り返し行います。以下のスケジュールで実施してください。

○ビデオチャット実施のスケジュール・・・**1週間の中で1回。可能ならば2回。**

※学校の先生と相談し、スケジュールを組んでください。

7. このステップの終了基準

このステップは、お子さんから安定して発話が見られるようになるまで繰り返し行います。次のステップに移る時には、こちらから連絡いたします。